

広報かねやま

KANEYAMA



● COVER

今日のように笑顔でまた――

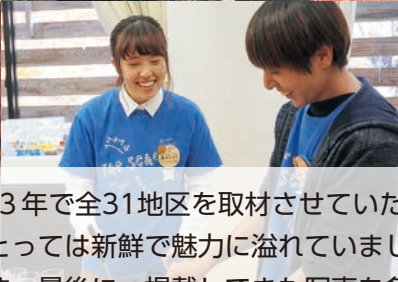
第73回金山中学校卒業証書授与式

April

4

2020

No.688



平成29年6月から約3年で全31地区を取材させていただきました。同じ金山でも、地区の雰囲気は違って、それが大学生にとっては新鮮で魅力に溢れていました。その魅力を、広報を通して少しでも伝えることができ、嬉しく思います。最後に、掲載してきた写真を各地区1枚ずつ紹介して、「道草便り」を閉じます。これまで取材を受けてくださった方々、読んでいただいた町の皆さん、本当にありがとうございました。

道草便り編集者一同



▼防災情報やイベント情報など、町からの行政情報をメールで受け取ることができます。



登録はこちらから！

■ も く じ ■ Contents

- P3 ◆道草便り 最終号
- P4 ◆まちの予算
令和2年度一般会計予算を公表します
- P6 ◆町教育委員会からお知らせ
令和4年春 町内小学校がひとつに
- P8 ◆町政NEWS
新庄南高金山校では19名が合格
祝！小野サクヨさんが100歳
「なかだ地域づくりの会」が設立される
記録的な少雪となった今冬
自衛隊新入隊の松田涉さんにエール
個性豊かな31名がめごたまを卒園
- P10 ◆第11回金山町フォトコンテスト審査結果
- P12 ◆お知らせ掲示板
4月16日～22日は春季火災予防運動
町立診療所の診療体制が新しくなります
- P14 ◆ほっとクリニック vol.134
はじめてのBirthDay
東京金山会通信 No.12・ぶんげい

4月行事予定表

1 (水)	教職員辞令交付式・歓迎式
2 (木)	消防団辞令交付式（春の幹部会議）
6 (月)	認定こども園めぐたま入園式 町内小学校入学式、金山中学校入学式
7 (火)	乳児健診 経営所得安定対策申請受付開始（24日まで）
8 (水)	すこやか相談 新庄南高金山校入学式
10 (金)	金山町スポーツ少年団表彰式
13 (月)	狂犬病予防接種巡回（14日まで）
14 (火)	金山町長選挙告示日 1歳児・2歳児歯科健診
15 (水)	心配ごと相談
16 (木)	春の火災予防運動（22日まで）
19 (日)	金山町長選挙投票日
22 (水)	すこやか相談
24 (金)	大堰鯉の放流
26 (日)	春季消防演習前揃（予定）
27 (月)	心の健康相談、心配ごと相談
28 (火)	献血
29 (水)	春季消防演習（予定）

= 今月の表紙 =



金山中学校卒業証書授与式が3月16日に執り行われ、51名が学び舎を巣立ち、新たな一歩を踏み出しました。国内でのコロナウイルス感染症の拡大を受け、在校生の出席を見送るなど、規模を縮小して挙行。また、3月3日からの臨時休校期間は、式の練習ができなかったため、卒業生の式歌は、表紙写真のようになり、歌詞を確認しながらの合唱となりました。卒業生を代表して須藤権斗さんは「このような形でも卒業式を迎えることができてよかった」とあいさつし、自信を持ってそれぞれの道を進むことを約束しました。異例づくめの門出にも、卒業生らはとびきりの笑顔。それは、3年間の思い出と夢あふれる未来があるからこそ。今年も、胸いっぱい希望を抱いた「ワカツバメ」たちが金山中学校を旅立ちました。

1 医療介護の安定した支援と福祉・子育て・雪対策を優先

一般会計は、令和元年度の当初予算と比較し、事業見直しで歳出抑制に努め、特別会計への繰り出し金や公債費などの増加に対応しています。

町立金山診療所は、安心して利用いただく運営を行うため、前年度と同じく年間の予算を確保。なお、医療スタッフが不足することから令和3年度に無床化する方針です。特別会計は、高齢化や利用者の増で医療費や給付費等が増えていることと、重要なライフラインである上下水道等における「国の補助事業を活用した施設更新」が増加の主な理由です。

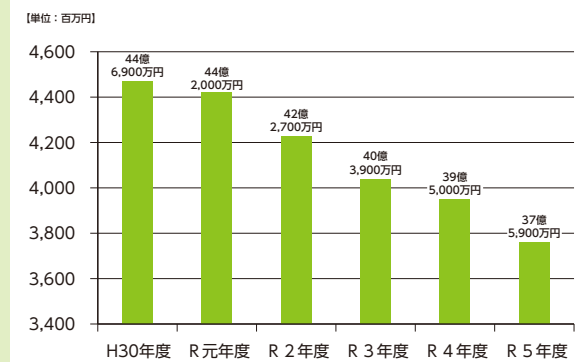


町全体の人口減少と、高齢の方々がお亡くなりになるなど、利用者の増加が鍵となる医療機関。要望に応え、小児科を週2日に拡充するなど安心の医療を目指します。

3 基金残高（貯金）の状況

令和2年度の当初予算では、収入確保や歳出抑制に努めながらも、必要な財源を確保するために基金をも活用しています。今後も、財政運営の健全性を高めるため、人件費・公債費など経常的な経費を抑え、また、新たな町の借金をできる限りせず、知恵を絞り、工夫しながら基金の増加を図り、借金残高を減らしていきます。

●町債（借金）残高の推移見込 ※金山町財政の中期展望より



※ 国が進めている「財政状況の見える化」を積極的に取り組むため、町のホームページに、決算審査意見書や町政の運営方針を掲載しています。ご覧ください。

2 将来につながる財政運営のため

働く場をつくるため、平成26・27年度に取り組んだ「貸工場建設」と、28年度に建設された「認定こども園」への支援、30年度の「豪雨災害」と「高温対策」に過疎債を活用したことから、31年度から公債費が増加しています。使用料をいただき、借金返済にも地方交付税の支援がありますが、将来も考えて財政の健全化と行政の安定化を最優先する考えです。また、基金（貯金）は将来の貴重な財源。今後の町づくりや、突発的な事象に対応できるお金で、残高を可能な限り増やしていくことが「力」となります。



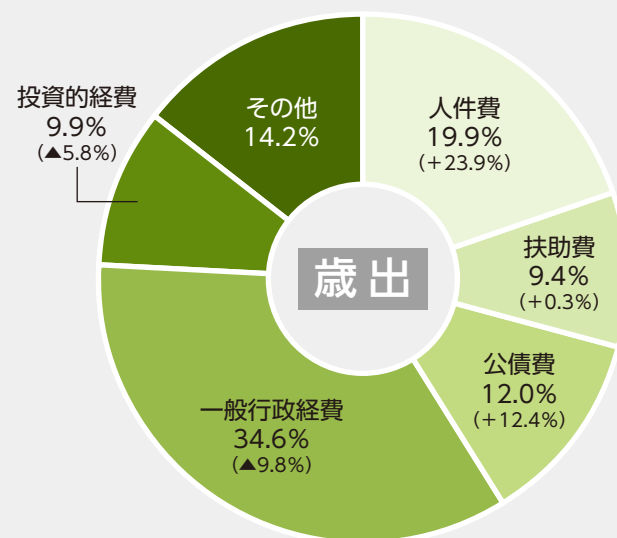
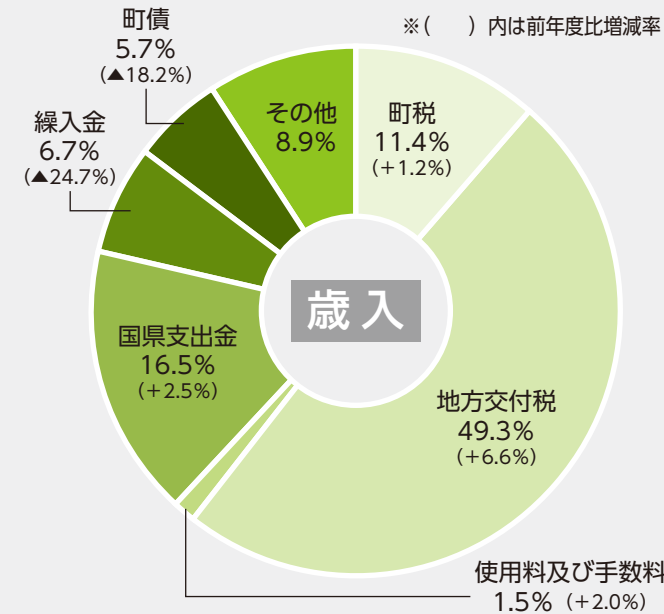
ICTの活用などで、都市部と変わらない教育環境を提供するため、国の補助金の残分を議会の理解をいただき基金や起債で対応します。

4 未来を保障する行政サービス

町民の皆さんが、将来にわたり「住んでよかった、住み続けたい」と実感できる町づくりを行政が責任を持って進めます。また、全国的にみても充実した「子育て支援」を継続します。さらには、多くの方々が心配している「雪対策」「高齢者の住まい」「移動手段」「買い物支援」などについて、職員が総力を挙げ、各種事業に取り組み、快適な生活環境をつくっていきます。

「安心できるー。安全に生活できるー。」必要な事業に着実に取り組んだうえで、持続可能な行政運営や財政健全化を進めることとし、町民の皆さんのご意見を十分に伺いながら町づくりを行っていきます。

福祉サービス事業の中核を担う社会福祉協議会の充実を行い、町民に寄り添った生活支援を行います。写真は町と社会福祉協議会が共催している「福寿会」の様子。



会計名	予算額	前年度比増減額	前年度比増減率
一般会計	38億4,300万円	+ 4,200万円	+ 1.1%
国民健康保険特別会計（事業勘定）	27万円	▲ 492万円	▲94.8%
国民健康保険特別会計（直診勘定）	3億5,747万円	▲1,914万円	▲ 5.1%
後期高齢者医療特別会計	6,624万円	+ 437万円	+ 7.1%
介護保険特別会計	8億6,270万円	+6,428万円	+ 8.1%
農業集落排水事業特別会計	1億 725万円	+ 193万円	+ 1.8%
公共下水道事業特別会計	1億6,538万円	+ 705万円	+ 4.5%
水道事業会計（資本的支出）	8,740万円	+ 939万円	+12.0%
水道事業会計（収益的支出）	1億9,933万円	+ 142万円	+ 0.7%

事業

・子育て支援医療費（高校生までの医療費無料化）
・プレミアム付き商品券発行事業（2回開催）
・スクールソーシャルワーカーコーディネーター配置事業
・育児支援事業（出産祝金・多子通園助成金・家庭育児支援など）
・第14回羽州街道交流会金山大会開催事業
・景観施策アクションプロ
・街並み景観形成助成事業
・等支援）
・町立金山診療所運営支援（一般会計からの運営費等支援）

●主なソフト事業

・まめ（落花生・健康・勤勉・忠実）づくり推進事業

・NHK共聴組合施設改修補助金

・役場駐車場用地購入事業
・NHK共聴組合施設改修補助金

・林業成長産業化創出モデル事業
・スクールバス更新事業

・防災重点ため池廃止事業
・除雪機整備事業
・道路維持・改良整備事業

●主なハード事業



須藤 信一 金山町教育長

「魅力ある学校づくり」と 「学力向上」を取り組みの柱に

小学校の統合まであと2年。小学校1校・中学校1校となるため、当然のことながら、小・中一貫教育を目指していくことになります。この2年間で、これからの町の教育をどのように進めていくのかを、しっかりと計画し、準備していかなければなりません。

現状から大きな2つの課題が挙げられます。1つは、不登校等の課題を抱える児童生徒が増えていること。これまでのような個々の状況を踏まえた対応だけでなく、子どもたちが来たくような学校のあり方を探っていく必要があると考えます。

2つめは、全国学力学習状況調査結果がここ数年全国平均を下回る状況が続いていることです。学校としては、授業づくりや家庭学習の充実のために懸命に取り組んできましたが、目に見える成果は上がっていません。これまで以上に、小・中の一貫した取り組みが求められていると言えます。

このような現状を踏まえ、小学校の統合に向けた動きに合わせて、今後の教育のあり方について議論し、課題解決に取り組んでいかなければなりません。そこで掲げた2つの柱は「魅力ある学校づくり」と「学力向上」。町の教育に携わる者が一致団結して進めたいと考えています。

11月13日に有屋小学校で開催された教育懇談会の様子



結果、統廃合の時期などについて意見がまとまり、町議会に報告するとともに、11月に各小学校区で開催した教育懇談会で、その方針を説明させていただきました。そして、今年2月27日の教育委員会において、令和4年4月1日をもって小学校を統廃合し、明安小学校と有屋小学校が金山小学校に編入する形で進めることが議決されました。

金山らしい小学校を目指して

度から、統廃合の内容が検討されていきます。学習環境や通学手段、さらには明安小の子ども歌舞伎と有屋小の少年番楽の継承、スポ少運営など、解決すべき課題はたくさん。準備委員だけでなく、多くの方からご意見をいただくため、広報などで検討事項を随時お知らせしていきます。

統廃合に不安を抱えている方もいるかもしれませんが、児童や保護者の皆さん、地域の不安が解消され、スムーズかつ金山らしい形で統廃合が進むように、多くの協力を得ながら、丁寧に検討していきます。

アンケート 結果を 公表します

令和元年12月に、小学校の統廃合に関わるアンケート調査を実施しました。

【対象】
全世帯（町内3小学校区の保護者・住民）
【内容】
小学校統合に関するご意見などを自由記述式

社会の変化と児童数の減少

インターネットやAIの普及など、社会の仕組みがめまぐるしく変化していく昨今。これからの時代を生きていく子どもたちには、その変化を前向きに受け止め、主体的に学んでいく力が求められています。また、仲間と協働する能力など、実社会に出てからこそ発揮できる力を身に付けることも必要です。

また、人口減少にともなう児童数の減少は、教育行政にも大きく影響。町の将来を担う子どもたちにふさわしい教育のあり方が問われています。これからのことから町では、将来を担う児童全員に学びの充実と教育

少子化が進む現代において、金山町の児童数も年々減少。教育を取り巻く環境が、日々刻々と変化する中で、児童全員に適正な規模の学習機会を提供することは町の使命。金山らしいカタチを模索しながら、統合へと進んでいきます。

レベルの公平性を保障し、適正な規模の学習機会を提供したいと考えています。

小学校統合へ向けた動き

教育委員会では、平成31年2月からこれまで3回にわたり、教育懇談会を開催。そのほか、小学校の統廃合に関わるアンケート調査などを通して、小学校区ごとに、保護者や地域の皆さん、入学前の認定こども園めぐたまの保護者の皆さんから今後の小学校のあり方について、意見を伺ってきました。

【児童数の推移（令和元年10月1日現在）】

■金山小学校

	H31	R2	R3	R4	R5	R6	R7
1年	32	24	30	38	33	33	25
2年	33	31	24	38	38	33	33
3年	29	33	31	31	38	38	33
4年	24	28	33	39	31	38	38
5年	26	24	28	39	39	31	38
6年	36	26	24	40	39	39	31
計	180	166	170	225	218	212	198

■明安小学校

	H31	R2	R3
4	6	4	
5	4	6	
6	5	4	
2	6	5	
5	2	6	
7	5	2	
29	28	27	

■有屋小学校

	H31	R2	R3
4	1	4	
1	4	1	
6	1	4	
10	6	1	
4	10	6	
8	4	10	
33	26	26	

／多い意見を抜粋して紹介／

- 子どもたちのことを第一に考え、統合に向けて進んでほしい。
- 町全体でうまく連携して、子どもたちが過ごしやすい小学校になってくれたらよい。
- 統合に関して、決まったことや検討中のことでも広報に載せるなどして、知らせてほしい。
- 小学校の統合は賛成だが、仲間はずれやいじめなどないことを望む。
- 大きな学校に吸収されるような形だと、今までのすべてがなくなってしまうようで寂しい気がする。3つの小学校が一緒になり新しい小学校としてスタートしてほしい。
- 今現在行われている地域と小学校との連携している取り組みはどのような体制で行うのか。
- 各小学校の良さ点、伝統が上手く守られる様な形になってほしいと考える。
- 小学校の統合は金山町が一番遅れている問題の一つであり、やっと統合になるとホッとしている。



「小小交流事業」を通して、町の児童らは学校間を越えた交流を図っています。

例年、12月から3月下旬まで営業する神室スキー場。今年は2月7日にオープンにこぎつけたものの、3月3日には雪不足で営業を一旦休止。その後、再開することなく、今シーズンの幕を閉じました。リフトの利用客は昨年の16%程度。ホテルシェーネスハイム金山では宿泊客のキャンセルもあったようです。ま



㊤上台峠から望む金山三峰も冬とは思えない光景（2月28日撮影） ㊦まとまった積雪が続かずオープンが大幅にずれ込んだ神室スキー場



悩みながらも18色のクレヨンで白紙のページを彩っていく園児ら

認定こども園めぐたまでは卒園記念として、年長園児一人ひとりがオリジナル絵本を制作しています。ストーリーはお楽しみ会で発表した劇の原案で、園児のみんなが考えたもの。内容が同じでも、絵本は園児の数だけ存在します。

世界に一冊の手作り絵本を胸に 個性豊かな31名が「めぐたま」を卒園

細部までこだわりの子や全面を使ってダイナミックに描く子など…。めぐたまで育んだ自由な発想力を働かせ、卒園前に約1カ月かけて完成。3月21日には卒園式が行われ、「世界に一冊の絵本」を胸に、個性豊かな31名が園を旅立ちました。

記録的な少雪となった今冬 安堵する一方で町の経済に爪痕も

記録的な暖冬と言われた今年の冬。本州付近への寒気の南下が弱く、冬型の気圧配置が続かなかったことなどが、暖冬の原因と言われている。気象庁の金山観測所における今冬の最大積雪深は2月8日の61cm。雪の多かった一昨年の3分の1以下です。経験したことのない少雪に、「除雪の必要がなくて楽だった」などと胸をなでおろす方がいた一方で、雪国ならではの「困惑」の声も聞かれました。

た、金山の冬を盛り上げる各種スキー大会もその多くが中止に。少年少女スキーヤーは、不完全燃焼な年だったかもしれない。令和になって初めて迎えた冬は、記録と記憶に残るシーズンとなりました。

小野サクヨさん（下中田）が、2月25日に100歳の誕生日を迎えられ、鈴木町長からご本人へ賀詞やお祝い金が贈呈されました。サクヨさんは大正9年生まれ。ご自身にとって4時代目となる令和で迎えた大きな節目に、ご家族らも駆けつ

け、祝福を贈りました。サクヨさんは「ばあちゃんおめでとう」の呼びかけに、白い歯を見せ「ありがとう」と応えていました。これから健康に留意され、長生きしてください。100歳のご長寿、おめでとうございます。

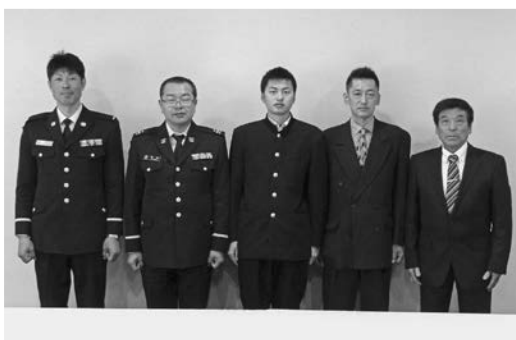


ご家族や入所しているみすぎ荘の職員
の皆さんに囲まれるサクヨさん

自衛隊入隊者激励会を開催 新入隊の松田渉さんへ町からエール

3月4日、この春に自衛隊に新入隊する松田渉さん（十日町）の激励会を開催しました。今年、金山からの入隊は松田さんひとり。25日には、航空自衛隊一般曹候補生として着隊されました。松田さんが「全国各地で活動する自衛隊の姿を

見て国を守る自衛官になりたいと思った。皆さんから応援してもらえように頑張りたい」と決意を込めて述べると、親御さんのほか、集まった関係者はエールを送っていました。実は兄の悟さんも自衛官。兄弟お二人の今後の活躍に期待しています。



激励会で親御さんのほか自衛隊関係者と記念撮影する松田さん（中央）

県立高校一般入試の合格者が発表 新庄南高校金山校では19名が合格！

なごり雪の降る3月17日、県立高校一般入試の合格者が発表され、新庄南高校金山校では10時になると、集まった受験生らに結果が配布されました。受験した町内外の19名全員がめでたく合格。自身の受験番号と一致していることを確認して、

とび跳ねる姿など、ほほえましい光景が広がっていました。入学式は4月8日に行われる予定。新庄市内の中学校出身の方は「高校では勉強を頑張りたい」と意気込んでいました。金山校生らしく躍動してほしいと思います。

自分たちの地域は、自分たちで守る 「なかだ地域づくりの会」が設立される

地域主体としては最上地域で初となる地域運営組織「なかだ地域づくりの会」（千川原正弘理事長）の設立総会が3月15日、旧中田小学校を会場に開催されました。急激な人口減少などにより地域の元気が薄れる現状を踏まえ、中田地域では、県や町の支援を受けて、平成29年1月から山形県地域運営組織形成モデル事業に取り組んできました。集落調査や住民アンケート、住民ワークショップなどを重ね、持続可能な中田の実現にむけた「地域計画」を策定。よりよい地域づくりを進めるために、5か年計画で随時見直しを行いながら、健康増進活動や環境保全活動、中田祭などを通して、誰もが愛着と誇りを持つて安心して暮らしていける地域をめざします。

総会では、設立までの助言をいただいたきたNPOもがみ代表の沼野慈さんが「地域づ

くりには、女性や子どもがどんどん参加できる体制が必要。ぜひ中田地域が先駆けとなって取り組んでいただきたい」と激励。他の模範となる中田の地域づくりが注目されます。



㊤安心して暮らすため、地域課題である雪対策をテーマに除雪支援講習会などを開催
㊦「なかだ地域づくりの会」設立総会の様子。千川原理事長があいさつ

入選作品
紙上
ギャラリー

第11回 四季奏でるまち 金山町フォトコンテスト

AWARD
2019

伝統行事や祭り、美しい風景など、たくさんの方の金山町らしい作品のご応募ありがとうございます。
これからは、四季折々の金山町に足をお運びいただき、
人・町・自然を感じたまの金山の魅力を切り取った力作を、ぜひお寄せください。

入賞作品、全応募作品は
フォトコンテストサイトで
ぜひご覧ください。

入賞作品は、「蔵史館」にて常設展
示を行います。金山町においで
の際にはぜひ足をお運びください。

※一部期間は他の展示イベント等により
ご覧いただけない場合もあります。



<http://www.town.kaneyama.yamagata.jp/photo-contest/>

最優秀賞



■最高、踊りと街並 奥山 喜久雄 さん（新庄市）
●四季…夏 ●撮影地…七日町
金山まつりの日、折りからのスヌメ踊りを初めて見ました。
金山町の素晴らしい街をバックに最高でした。

優秀賞



■笑顔で放流 佐竹 吉廣 さん（寒河江市）
●四季…春 ●撮影地…大堰公園
鯉放流時に園児達の楽しい様子を狙いました。

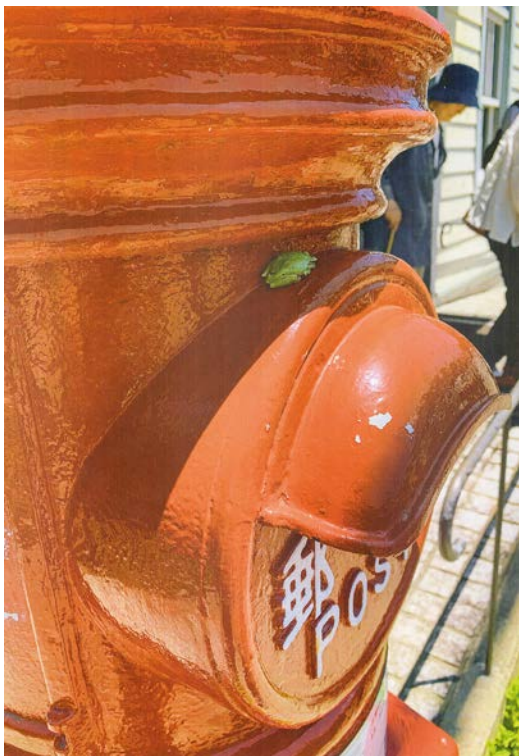


■継ぐ 海野 裕 さん（寒河江市）
●四季…冬 ●撮影地…三枝
12月初旬、道路が凍って滑る冷え込みの日に地域に伝わる伝統を五人の少年が息を白くしながら必死に各家庭を巡回するひとときを切り取りました。



■裸餅つき 片見 信廣 さん（新庄市）
●四季…冬 ●撮影地…七日町
公民館で餅ごちそうになってきました。
納豆、きな粉餅おいしかったです。

こども大賞



■カエルとポスト 柴田 舞子 さん（金山町）
●四季…夏
●撮影地…交流サロンぼすと
ポストの上にカエルが止まっていたのが、
かわいかったのとりました。

佳作



■お歳灯 森 茂 さん（新庄市）
●四季…冬
●撮影地…グリーンバレー神室



■旭光照らす 鈴木 貞治 さん（天童市）
●四季…春
●撮影地…田屋



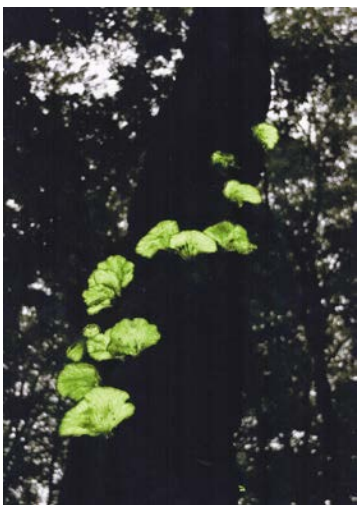
■山の神勧進 樋渡 博 さん（新庄市）
●四季…冬 ●撮影地…山崎



■頭かまれて泣く子供 鈴木 貞治 さん（天童市）
●四季…冬 ●撮影地…稲沢



■親子桜 桜沢 敬子 さん（新潟県新潟市）
●四季…春 ●撮影地…田屋



■森に光る 小沼 均 さん（金山町）
●四季…秋 ●撮影地…ふれあいの森



■特等席 樋渡 博 さん（新庄市）
●四季…秋
●撮影地…交流サロンぼすと



■元気に行進 佐々木 茂 さん（秋田県大仙市）
●四季…春
●撮影地…大堰公園



■未来へとつなぐ森 高橋 浩幸 さん（真室川町）
●四季…秋
●撮影地…大美輪の大杉



■早朝の雪えくぼ 伊東 忠次 さん（新庄市）
●四季…冬
●撮影地…山崎



■山の神勧進 戸塚 喜八 さん（新庄市）
●四季…春
●撮影地…山崎



■グリーンバレー神室の秋 奥山 喜久雄 さん（新庄市）
●四季…秋 ●撮影地…グリーンバレー神室

町立金山診療所
からの
お知らせ

4月から診療体制が変わります

【お問い合わせ】町立金山診療所 ☎52-2915

石川医師が3月末をもちまして退職し、県の医師派遣人事により、手塚裕之医師が着任されます。手塚医師については、広報かねやま5月号で紹介します。4月からの外来診療は下記のとおりですので、今後とも診療所に対する一層のご理解とご協力をお願いします。

医師週間担当（都合により変更する場合があります）

	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
総合診療科 内 科	手塚	手塚	【第1】 【第3】 手塚	手塚	手塚				手塚	
総合診療科 外 科	須田				須田		須田	須田	須田	須田
小児科			藤山	藤山			藤山	藤山		
疼痛外来	東郷	東郷								
夕診					【第1・第3】須田 【第2・第4】手塚					

診療時間等（土曜・日曜、祝日を除く）

	受付時間		診療開始時間
	午前	午後	
内 科 外 科 小児科	8時30分～11時30分	13時30分～16時	9時 14時
疼痛外来	午前	8時30分～11時	8時30分
	午後	13時～14時	13時
夕診	夕方延長	17時～19時	17時

※土曜・日曜及び祝日は、山形大学医学部附属病院の応援医師による急患の受付（8時30分～16時）を行っております。医師不在の時間もございますので、あらかじめ電話でご確認のうえ来所くださいますようお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症について改めて確認

暖かくなってもまだまだ油断は禁物です！

次の症状のある下記までご相談ください。

- 風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日（高齢者や基礎疾患がある方は2日）以上続いている
- 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難がある）

担当	電話番号 (平日の日中)	電話番号 (夜間や休日)
最上保健所 地域保健福祉課	29-1268	29-1300



予防の基本は、こまめな手洗いと咳エチケット

地域おこし協力隊を募集します

- ▼募集人員 1～2名
- ▼募集締切 4月15日（水）
- ▼採用予定 5月1日（金）
- ※募集対象等の詳しい内容は、町ホームページでご確認いただくか次までお問い合わせください。
- 問 役場総合政策課 総合政策係
☎52-2111（内線232）

春の交通安全県民運動

- 車は早めの点灯、スピードは控えめに、歩行者は明るい服装と夜光反射材「命バンド」を着用し、交通事故を起こさない、遭わないようにしましょう。また、地域全体で飲酒運転を根絶しましょう。
- ▼期間 4月6日（月）～15日（水）
- ▼運動の重点
 - 子どもを始めとする歩行者の安全確保
 - 高齢運転者等の安全運転の励行
 - 自転車の安全利用の推進
- 問 役場町民税務課 くらし安全係
☎52-2111（内線246）

たまりば出張相談

- ▼日時 4月21日（火）
10時30分～12時30分
- ▼場所 金山町中央公民館 2階会議室
- ▼内容 自立に向けた無料相談会
- 問 フリースペースまちかどカフェたまりば
☎080-3144-3009

最上少年少女発明クラブ 令和2年度クラブ員募集

- ▼日時 6月6日（土）～11月28日（土）
9時30分～11時30分
- ▼場所 最上広域教育研究センター
- ▼対象 小学4～6年生（25名）
- ▼内容 ものづくり活動や企業訪問など
- ▼費用 年会費2,500円
- ▼申込 4月24日（金）締め切り
- 問 最上広域教育研究センター
☎32-1888

働きながら学ぶ農業入門講座

- ▼コース及び場所
 - 稲作コース（鶴岡市立農業経営者育成学校）
 - 野菜コース（鶴岡市立農業経営者育成学校）
 - 果樹コース（東根市職業訓練センター）
- ▼募集 各講座30名
- ▼費用 受講無料
- ▼申込 4月10日（金）締め切り
- ※詳しくは「やまがたアグリネット」で検索。
- 問 山形県立農林大学校 研修部
☎22-8794

やまがた縁結びたい結婚相談会

- ▼日時 4月19日（日）・5月17日（日）
13時～16時45分
- ▼場所 あこや会館（山形市）
- ▼内容 出合いの機会などの無料相談会
- 問 やまがた出合いサポートセンター
☎023-615-8755

『ひとつずつ いいね！で確認 火の用心』

4月16日（木）～22日（水）は 春季火災予防運動

問 火事と救急・救助は ▶ ☎119 消防に関する相談事は ▶ ☎52-2913 / ☎22-7521
消防情報サービス（災害の問い合わせ等）▶ ☎0180-99-2345

4月16日～22日は 朝夕7時に各地区のサイレンが鳴ります！

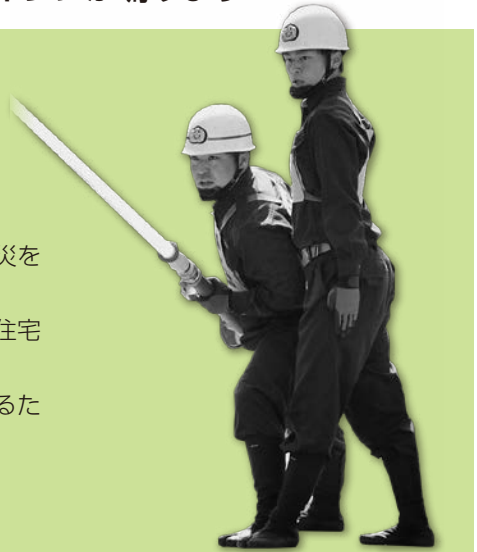
●住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

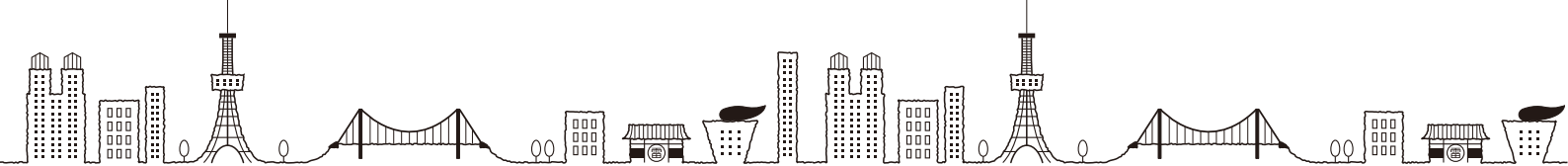
《3つの習慣》

- ①寝たばこは絶対やめる
- ②ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ③ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

《4つの対策》

- ①住宅用火災警報器を設置する
- ②寝具・衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する
- ③火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器を設置する
- ④お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる





東京金山会のページに
アクセス！

東京金山会通信 No.12

問い合わせ

東京金山会 広報担当（藤山善夫）

☎080-5525-0435

✉fujiyama.d.siren@ae.auone-net.jp

今年は暖冬の影響で、良くも悪くも雪を見ることが少なかったように感じます。1月中旬には「ばっけ」が小川の隅に確認出来ましたね。豪雪地帯の我が故郷金山の冬は、雪景色の中を子どもたちが元気にスキーを楽しむ姿が自然のように思っていましたので、今年は本当に異例の少雪となりました。

今年度は役員の変更、増員を予定しております。新体制となっても、一年間一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします！また、お手伝いいただける方を随時募集しています。東京金山会へお力を貸していただける方からのご連絡をお待ちしています。



①長年下向区長として頑張っておられる矢口卯之助さんと友人たちが立ち上がり、CDを自主制作しました。「かむろの里 下向」は楽しく元気になる素晴らしい曲です。皆さまの応援よろしくをお願いします／②大堰公園のWebカメラのスクリーンショットです（2月7日）。例年であれば毎日、朝晩このような光景が当たり前でした／③1月25日の東京金山会新年会には19名が参加。お正月に金山に帰って楽しかったことや孫自慢、今年の東京金山会総会や各行事の話で大変盛り上がりしました。

町立金山診療所だより

ほっとクリニック vol.134

転倒予防について

理学療法主査 斎藤みよ子

転倒によりケガをしたり、重症の場合は骨折して手術や入院が必要になったりします。特に高齢の方は、それがきっかけで寝たきりになってしまうこともあります。

こうしたことを防ぐためには、転倒の原因となる「危険因子」を前もって知り、対策をしておくことが大切です。

■転倒の原因

【内的要因】
・加齢による筋力やバランス能力の低下、視力の低下
・病気の影響（脳血管疾患、パーキンソン病、認知症）

・これまでの転倒経験による活動の制限

・薬の副作用によるふらつき（睡眠剤、精神安定剤）

【外的要因】

・床の段差

・床の障害物（電気コードやカーペットの端）

・脱げやすい履物 など

自宅内には、転倒につながる多くの外的因子が潜んでいます。一般的に、複数の危険因子が重なり合って転倒することが多いと考えられています。

■転倒予防対策

①日頃からウォーキングや散歩、ストレッチや自宅で簡単に出来る筋力トレーニングをする。

②自宅内で安定した歩行や動作が

下向地区で実施された居場所づくり事業の様子



「最近足腰が弱くなって…」 「体を動かしたいけど何をしたらよいかわからない…」などと悩んでいる方はいらっしゃいませんか？

町立診療所の理学療法士は、リハビリだけでなく、そういった皆さんもサポートさせていただきます。各地区や団体の会合に出向いて、運動教室なども行っておりますので、上記のような悩みを抱えている方は、お気軽にご連絡ください。

【お問い合わせ】

町立金山診療所 リハビリ室

☎52-2915

出来るように手すりの設置、床の段差をなくすなど介護用品の活用や介護リフォームを行い、転倒しにくい環境を整える。

■骨粗しょう症予防
転倒予防対策とあわせて、転倒しても骨折しない丈夫な骨を作ることが大切です。カルシウムや良質のタンパク質など、バランスの良い食事をとるように心がけましょう。

最後に私事ではありますが、令和2年3月末日をもって金山診療所を退職することとなりました。金山町の皆様には、36年間の長きにわたり大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

ぶんばい

金山杉俳句会報 第四三八回

星川 きえ子
寂光を放ちて散るや冬花火
雪国の雪の無い冬将棋打つ

岸 あき子
針の引く糸の尾長き夜なべかな
寒九の雨降らず案ずる米作り

高橋 洋子
天変か水を憂ひる雪不足
シヨートヘア項にさやぐ春の風

鶴沼 よし子
拍手の響く木立のしづり雪
外出も寒紅引くも頼に減り

阿部 サタエ
老いたれど志あり春の雪
新玉の家族揃って恙無し

かねやま紅風会

荒屋 阿部 勝子
雪掻きぬ畑保存の野菜摘み
雪降らぬ空に合せた生計かな

荒屋 関 喜美子
春シヨール足どり軽くランチ会
ふつくと焙る香りや春椎茸

菅 越 庄司 けみ子
老いたれどバレンタインの日の嬉し
夢路へと誘ふ眠気や春の昼

七日町 青柳 キエ子
母の齢越えて小さき春を見る
月山麓ひなと山菜料理かな

七日町 柴田 栖静
寒明けや日々に薄らぐわだかまり
芳しく朝の紅茶や春立ちぬ

羽場 坂本 徳太郎
雪雲を割りて旅客機下りきたる
着膨れし己が姿や祖父想ふ

上 台 阿部 一步
疫病を恐れ見上げる弥生空
古日記めくるページや春炬燵

4・12
柴田 龍介くん（稲沢）



4・23
星川 滝人くん（七日町）



はじめての
BirthDay !

4月に晴れて1歳の誕生日を迎えられる「めんご」をパパ・ママショットで紹介します！

みんなの癒しの龍介！お兄ちゃん達に負けず、強くたくましく育ってね！

アンパンマンのように強く優しくなって、お姉ちゃんと仲良く遊んでね！！



祝祭日には



を掲げましょう

いまこそ集落創生

第25回 檜台地区



【上段（左から）】檜台地区公園保全会の皆さん。地区住民総出で、公園の維持管理や植樹した桜の保全を行っている／平成30年に桜を植樹した際は地区の子どもたちも協力した

【下段】昨年7月21日に松ノ木集落で初めて実施した清掃ボランティア。お盆でふるさとに戻る多くの帰省客を綺麗になった地区で迎えた

町中心部から南へ3・5km、明安地域のおよそ真ん中に位置する檜台地区。檜台集落と松ノ木集落から成り、二集落の間には明安小学校が所在します。登下校時などに響く子どもたちの声が、約180名（およそ50世帯）が暮らす地区に活気をもたらしています。

近年顕著なのが、檜台地区公園保全会の活動です。平成30年に設立されたこの保全会は、地区公園の整備を通して緑化活動の大切さを伝え、住民の親睦を図ることを目的としています。設立した平成30年には、県みどり推進機構の助成を受けて、子どもたちが公園内に5本のしだれ桜を植樹したほか、昨年はブランコなどの遊具周辺に芝生を張りました。須藤登区長は「多くの住民が集う場所になるとよい。また、保存会の活動をきっかけに互いに協力する体制をつくり、地区を盛り上げていきたい」と話します。一方、松ノ木集落では、平成26年に老朽化した公民館を建て替え。これは松ノ木在住の高橋清大工が施工しました。また昨年には、帰省シーズン前の清掃ボランティアが初めて行われました。約30名が水路の泥上げや花壇の除草などを実施。帰省客だけでなく住民にとっても、地区が綺麗になって気持ちが良いと、来年以降も活動を継続していく予定です。

少しずつ新たな動きが始める檜台地区。「これからを担う若者が、歴史と繋がりを大切にして豊かな檜台を次世代に残してもらいたい」と須藤区長は思いを語ります。まず目標としているひとつの光景があるそう。「公園に桜が咲く風景を、未来の子どもたちに見てもらいたい」。その願いを込め、笑みを浮かべていました。

編集 幸記

▼さあ4月、待ちに待った春！
：とはいうものの、新型コロナウイルスの事態収束はもう少し先になりそう。暖かくなっても油断は禁物です。
▼このたび広報担当を離れることになりました。数えてみると4年間で100号あまりを発行。それぞれに思い出があります。この場を借りて、制作にご協力いただいた皆さん、ご指導くださった方々に心から御礼を申し上げます。ありがとうございました。これからも「広報かねやま」を愛読ください！（つま）

金山町の人口は、5,378人（2月末現在）

男性	2,617人（-11）
女性	2,761人（-4）
世帯数	1,759世帯

▼2月の異動
出生 1人
死亡 10人
転入 6人
転出 12人